



平成 19 年 7 月 26 日

各 位

会 社 名 日立建機株式会社
 代 表 者 名 執行役社長 木川 理二郎
 (コード番号:6305 東証・大証第一部)
 問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長
 石井 史郎
 (TEL 03-3830-8065)
 当社の親会社 株式会社日立製作所
 代 表 者 名 執行役社長 古川 一夫
 (コード番号:6501)

平成 20 年 3 月期中間期・通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の連結ならびに単独業績の予想について、平成 19 年 4 月 25 日の決算発表時に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間期業績予想の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(1) 連 結

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想 (A)	423,500	40,600	36,300	16,200
今回予想 (B)	432,000	46,000	42,300	21,200
(前年同期比増減率 %)	(22.8)	(29.7)	(40.5)	(54.7)
増減額 (B)-(A)	8,500	5,400	6,000	5,000
(増減率 %)	(2.0)	(13.3)	(16.5)	(30.9)
(ご参考)				
前年同期実績(平成 19 年 3 月期中間)	351,890	35,479	30,114	13,704

(2) 単 独

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想 (A)	225,000	12,500	13,700	9,400
今回予想 (B)	234,000	19,000	20,000	13,200
(前年同期比増減率 %)	(23.9)	(70.8)	(102.3)	(93.9)
増減額 (B)-(A)	9,000	6,500	6,300	3,800
(増減率 %)	(4.0)	(52.0)	(46.0)	(40.4)
(ご参考)				
前年同期実績(平成 19 年 3 月期中間)	188,905	11,122	9,886	6,807

2. 平成20年3月期通期業績予想の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	870,000	90,000	80,000	43,000
今回予想 (B) (前期比増減率 %)	910,000 (20.3)	96,000 (22.5)	86,000 (22.8)	48,000 (31.5)
増減額 (B)-(A) (増減率 %)	40,000 (4.6)	6,000 (6.7)	6,000 (7.5)	5,000 (11.6)
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	756,453	78,352	70,010	36,502

(2) 単独

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	476,500	31,300	41,000	30,000
今回予想 (B) (前期比増減率 %)	488,000 (18.0)	37,800 (31.3)	46,000 (24.5)	33,000 (23.7)
増減額 (B)-(A) (増減率 %)	11,500 (2.4)	6,500 (20.8)	5,000 (12.2)	3,000 (10.0)
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	413,404	28,797	36,938	26,673

3. 修正の理由

油圧ショベルの世界需要は、北米においては、公共投資・商業施設投資は堅調であります。住宅投資減少の影響を受け当初計画より減少すると予想しております。一方、中国、インドを初めとする豪亜、西欧、ロシア、中東の各地域とも当初計画より伸張し、日本も堅調であり世界需要合計では当初計画より増加すると見込んでおります。

マイニング機械の需要も、豪亜、米州、欧阿中東において依然堅調に推移しております。

以上の需要環境並びに、円安の影響もあり当初予想を上回る業績が見込まれ、中間期及び通期の予想を修正いたします。尚、当年度下期の為替レートにつきましては、米ドルを115円、ユーロにつきましては155円で予想しており、為替動向やその他の要因によって業績への影響が明らかになりましたら、適時予想の開示をいたします。

御参考、当社推定為替レート

	前回予想		今回予想	
	上期	下期	上期	下期
円/ドル	115	115	119	115
円/ユーロ	150	150	160	155

以上

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。